

企画部長 説明要旨

企画部長の 北村でございます。

どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、議案等の説明に先立ちまして、企画部における主な施策等について御説明いたします。

まず、今年度からスタートしている新たな総合計画につきましては、着実に実行に移していくため、計画に掲げる政策の6つの柱に沿って、和歌山県がめざす将来像を実現するための施策の形成に取り組んでまいります。

文化振興につきましては、県民の文化芸術の創造や発表の機会を充実し、地域の文化力向上を図るため、第80回和歌山県美術展覧会及び第12回和歌山県ジュニア美術展覧会の開催に向けて準備に取り組んでまいります。

また、私立学校振興につきましては、私立学校の教育水準の維持向上や保護者負担の軽減等を図るため、運営経費に対する補助や授業料の支援等を行ってまいります。

次に、国際交流につきましては、アルゼンチン、ペルー及びカナダにおける和歌山県人会の周年式典に参加し、長年にわたる功績を顕彰するとともに、本県と各県人会との関係強化を図ってまいります。

また、友好提携先等の国・地域との青少年交流団の相互派遣・受入を実施し、県内青少年との交流の機会を創出することで、グローバルな視野を持つ青少年の育成に取り組んでまいります。

次に、統計調査につきましては、周期調査として「令和8年経済セン

サス活動調査」及び「令和８年社会生活基本調査」を実施してまいります。また、次世代を担うこどもたちを対象とした統計出前授業や、学生を対象としたデータ利活用コンペティションの実施等により、統計リテラシーの向上及びデータ利活用の推進に取り組んでまいります。

次に、スポーツの競技力向上につきましては、青森県で開催される第８０回国民スポーツ大会に、より多くの種別・種目で出場できるよう、県スポーツ協会や競技団体と連携し、取り組んでまいります。

また、障害者スポーツの振興につきましては、県障害者スポーツ大会などをおして、誰もが親しむことができるスポーツの振興を図ってまいります。

さらに、来年５月１４日から３０日まで開催される「ワールドマスタースゲームズ２０２７関西」につきましては、すでに３月２日から一般エントリーの受付が開始されており、順調に申込をいただいているところです。開催まで１年を切りましたので、関係団体や市町村と連携しながら、大会運営の準備を加速させるとともに、県内の機運醸成や本県の魅力発信にも取り組んでまいります。

続きまして、今議会に提出しております企画部関係の議案について、御説明いたします。

<議案関係>

まず、議案書の２２ページをご覧ください。

議案第８１号は、和歌山県民文化会館の小ホールの利用料金について、額の上限を改めるため、和歌山県民文化会館設置及び管理条例の一部を改正するものであります。

<繰越関係>

続きまして、予算につきまして、繰越使用報告書の２ページをご覧ください。

第２款「総務費」第１項「総務管理費」の「和歌山県民文化会館維持運営管理」で、５千４７９万４千円を繰り越しております。

これは、県民文化会館の大規模改修に向けた実施設計料等について、耐震診断に係る設計業務が増加したことにより、令和7年度中の執行が困難となったためでございます。

次に、繰越使用報告書の11ページをご覧ください。

第10款「教育費」第1項「教育総務費」の「私立学校振興」で、514万8千円を繰り越しております。

これは、物価高騰等の影響を受けている私立学校に対して、光熱費等を支援する補助金でございますが、国の補正予算に対応して行うものであり、事業を実施するための期間が短く、令和7年度中の完了が困難となったためでございます。

次に、繰越使用報告書12ページをご覧ください。

第10款「教育費」第7項「保健体育費」の「和歌山ビッグ愛・ビッグホエール・ビッグウエーブ維持運営管理」で8千176万9千円を繰り越しております。

これは、和歌山ビッグ愛の空調熱源設備改修工事において、工事の施工に伴い発生する騒音、振動等への対応について施設管理者との調整に不測の日数を要したことにより、令和7年度中の完了が困難となったためでございます。

<法人の経営状況報告>

最後に、法人の経営状況報告書でございますが、地方自治法第221条第3項に定める法人の経営状況を説明する書類として、企画部関係では、和歌山県土地開発公社の経営状況報告書を提出しております。

私からの説明は以上でございます。

御審議の程、よろしくお願いいたします。